

# 令和元年度決算のあらまし

令和元年度決算が、令和2年6月26日に開催された組合会で承認されましたので、その概要をお知らせします。

## 1 共通事項

### (1) 団体数及び組合員数

【団体数】： 31団体

【組合員数】

- ◇ 組合員数は、前年度より1,095人増加となりました。
- ◇ 被扶養者数は、前年度より761人減少となりました。
- ◇ 1人当たりの年間掛金額は1,010,877円となり、うち68%は長期給付(年金)の財源となっています。

(単位:人、円)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減	
組合員の数	125,794 人	124,699 人	1,095 人	
被扶養者の数	91,158 人	91,919 人	△ 761 人	
組合員 1人当たりの 掛金額	短期給付	311,137 円	308,923 円	2,214 円
	長期給付	687,279 円	677,716 円	9,563 円
	福祉事業	12,461 円	12,354 円	107 円
	合計	1,010,877 円	998,993 円	11,884 円

### (2) 決算総括

令和元年度決算を実質収支でみると、

- ◇ 収入は、4,853億円、支出は5,062億円となりました。
- ◇ その結果、収支差引は209億円のマイナスとなりました。

【令和元年度の当共済組合の収支】

(単位:百万円)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減
収 入	485,321	500,055	△ 14,734
支 出	506,234	522,866	△ 16,632
収 支 差 引	△ 20,913	△ 22,811	1,898

## 2 短期給付

短期給付は、医療保険及び介護保険に係る事業を行っています。

- ◇ 令和元年度は、財源率を据置きました。
- ◇ 収入は掛金・負担金の増加等により14億円増加し、支出は医療給付の増加等で8億円増加した結果、昨年度より収支差引の黒字が増加しました。
- ◇ 支出の内訳では、組合員への医療給付(361億円)と高齢者医療制度への拠出金(349億円)が同規模である状況が続いています。

【短期給付の決算額】

(単位:百万円)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減
収 入	83,944	82,542	1,402
支 出	77,739	76,977	762
収 支 差 引	6,205	5,565	640

- ◇ 組合員1人当たりの医療費は、平成30年度に対して、3,600円(1.6%)増加しました。

【組合員1人当たりの医療費】

(単位:円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減	増減率
医療費	234,000	230,400	3,600	1.6%

### 3 長期給付

長期給付は、年金に係る事業を行っています。

- ◇ 年金給付による支出と掛金・負担金による収入は、ほぼ均衡していますが、国の各年金勘定への拠出金(厚生年金拠出金・基礎年金拠出金)が、同勘定から受け取る交付金(厚生年金交付金・基礎年金交付金)を大幅に上回っていること等から、最終的な収支差引は277億円のマイナスとなりました。
- ◇ 年金受給者数が増加する一方で、財政を支える組合員数は平成19年度以降、年金受給者数を下回り続けています。

#### 【長期給付の決算額】

(単位:百万円)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減
収 入	389,221	405,530	△ 16,309
支 出	416,950	434,876	△ 17,926
収 支 差 引	△ 27,729	△ 29,346	1,617

#### 【年金受給者数・組合員数の推移】

(単位:人)

区 分	平成15年度	平成19年度	平成23年度	平成27年度	令和元年度
年金受給者数	116,379	134,824	147,975	156,920	159,502
長期組合員数	144,053	130,723	122,891	120,598	124,724

### 4 福祉事業

福祉事業は、組合員等の健康の保持増進に必要な事業や、保健・保養などの事業を行っています。

#### 【福祉事業に係る各事業の決算額】

(単位:百万円)

区 分	保健事業	保養事業	会館事業	貸付事業	計
収 入	4,089	114	1,323	285	5,811
支 出	3,547	172	1,295	214	5,228
収支差引	542	△ 58	28	71	583

#### (1) 保健事業

- ◇ 組合員等の健康管理や健康の保持増進を目的として、節目ドック(45歳・50歳)や女性ドックキャンペーンなどの「人間ドック利用助成」の実施のほか、運動習慣づくり支援としての委託体育施設利用、夏・冬季の委託保健施設の借上げ、シティ・ホール診療所の運営等を実施しました。

#### 【人間ドックの健診実績】 (単位:人)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減
人間ドック	16,538	16,772	△ 234

#### 【健康づくり支援】 (単位:人)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減
委託体育施設	221,863	215,598	6,265

#### 【特定健診・特定保健指導の実施状況】 (単位:人)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減
特定健診 (被扶養者等)	5,492	5,681	△ 189
特定保健指導	6,127	6,555	△ 428

#### 【夏・冬の委託保健施設稼働実績】 (単位:箇所、人、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減	
夏 季	施設数	384	355	29
	利用人員	58,494	56,610	1,884
	稼働率	71.1%	67.8%	3.3%
冬 季	施設数	370	359	11
	利用人員	19,404	19,065	339
	稼働率	93.0%	88.9%	4.1%

#### 【シティ・ホール診療所】 (単位:人)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増(△)減
延べ患者数	32,872	36,837	△ 3,965

## (2) 宿泊(保養・会館)事業

- ◇ 箱根路開雲(保養事業)は大規模改修工事に伴う休業により利用者数が前年度を大きく下回りました。  
(令和元年9月再オープン)
- ◇ アジュール竹芝(会館事業)は、宿泊部門は前年度を上回りましたが、その他の部門は前年度を下回りました。

【箱根路開雲利用実績】 (単位:人)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較 増(△)減
箱根路開雲	8,938	28,949	△ 20,011

(延べ利用者数)

【アジュール竹芝利用実績】 (単位:人)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較 増(△)減
宿 泊	54,271	51,445	2,826
婚 礼	2,548 (60組)	3,437 (98組)	△889 (△38組)
人間ドック (日帰り)	11,021	11,129	△ 108
特定健診・ 特定保健 指導	677	705	△ 28

(注) 宿泊は年間利用者数、婚礼は延べ利用者数、( )は組数、人間ドック(日帰り)・特定健診・特定保健指導は年間利用者数

## (3) 貸付事業

- ◇ 貸付事業は、平成25年度末で新規貸付を終了しました。

【貸付残高の状況】 (単位:百万円)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較 増(△)減
貸付残高	17,840	22,310	△ 4,470

【問合せ先】  
管理部財務課計理担当  
☎03(3232)4711